

2 . 3

# 電子図書館に関するアンケート調査 報告書

平成 16 年 2 月 20 日

## 目次

1	はじめに	----	2
2	回答者のプロフィール 設問(1)(2)	----	2
3	パソコンの利用状況 設問(3)(4)	----	3
4	情報提供サービス利用状況について 設問(5)～(7)	----	4
5	電子図書館の現状	----	6
5.1	電子図書館という言葉聞いたことがありますか 設問(8)	----	6
5.2	電子図書館関連の知名度 設問(14)	----	6
5.3	電子図書館サービスの利用状況 設問(9)	----	7
5.4	研究者における電子図書館の有用性 設問(10)	----	8
5.5	電子図書館の長所および短所 設問(11)(12)	----	9
6	電子図書館に対する期待	----	11
6.1	電子図書館および関連技術の将来性について 設問(13)	----	11
6.2	電子図書館または図書館に対する意見集 設問(15)	----	14
7	電子図書館に関するアンケート調査 まとめ	----	19
付録 A	電子図書館に関するアンケート用紙	----	20
付録 B	電子図書館に関するアンケート調査集計表	----	22

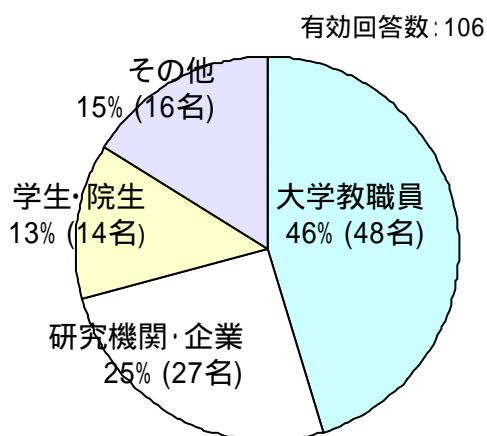
## はじめに

筑波大学において「電子図書館の軌跡と未来 ますます広がる図書館サービス」と題して開催された筑波大学・図書館情報大学統合記念公開シンポジウム（平成15年1月24日 於筑波大学大学会館国際会議室）において出席者を対象に実施されたアンケート調査の集計・分析を行った。アンケート回収数：106件。

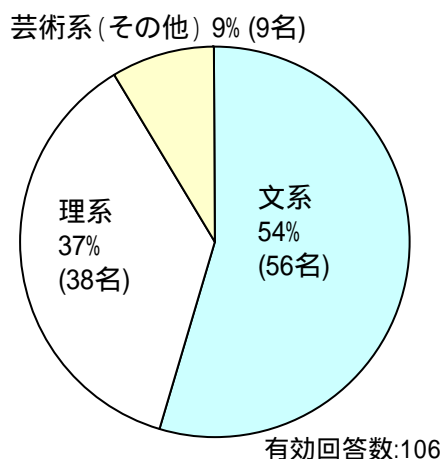
## 2. 回答者のプロフィール（設問（1）（2）による）

アンケート回答者総数は106名、所属内訳および専門分野による内訳は下記の通り。

回答者の所属別構成



回答者の専門分野別構成



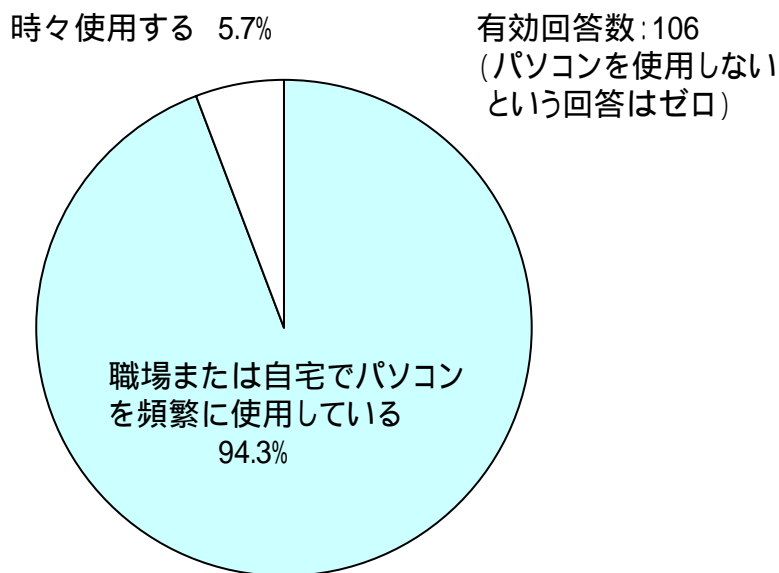
所属と専門分野に関する内訳

	文系	理系	芸術系他	分野未記入	計
大学教職員	26 (24.5%)	15 (14.2%)	4 (3.8%)	3 (2.8%)	48 (45.3%)
研究機関・企業	11 (10.4%)	15 (14.2%)	1 (0.9%)	-	27 (25.5%)
学生・院生	9 (8.5%)	5 (4.7%)	-	-	14 (13.2%)
その他	9 (8.5%)	3 (2.8%)	4 (3.8%)	-	16 (15.1%)
所属未記入	1 (0.9%)	-	-	-	1 (0.9%)
計	56 (52.8%)	38 (35.8%)	9 (8.5%)	3 (2.8%)	106 (100.0%)

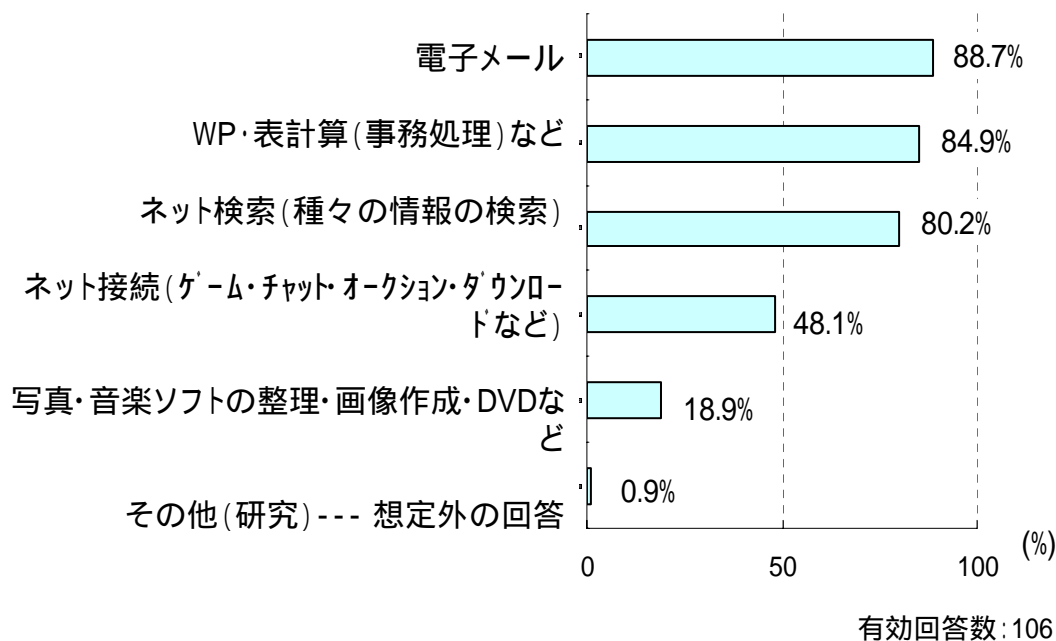
大学教職員、学生・院生、その他はいずれも文系のほうが多く、研究機関・企業所属者に理系が多い。大学教職員、学生・院生、その他は利用者側の立場、研究機関・企業所属者電子図書館システム開発者側の立場と推測される。

### 3. パソコンの利用状況（設問（3）（4）による）

#### パソコンの利用状況

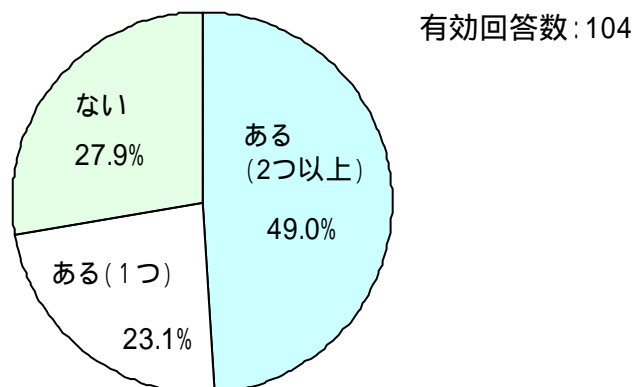


#### パソコンの使用目的

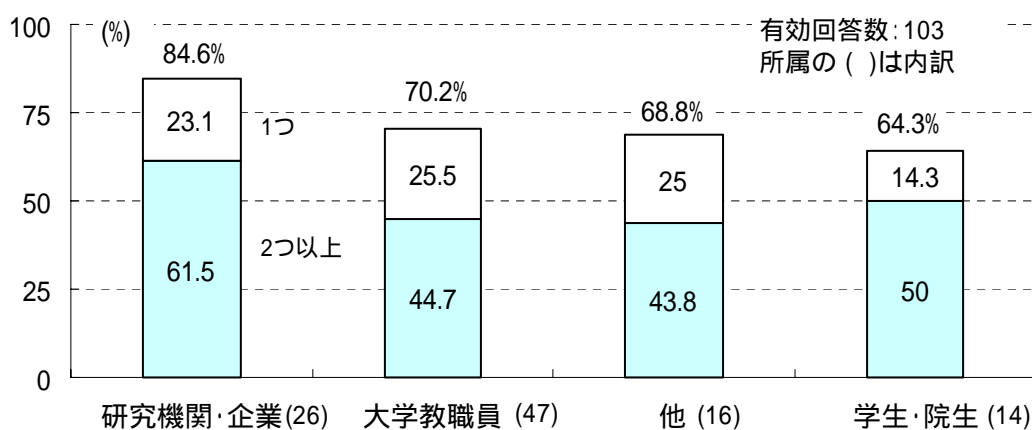


#### 4. 情報提供サービス利用状況について（設問 (5) (6) (7) による）

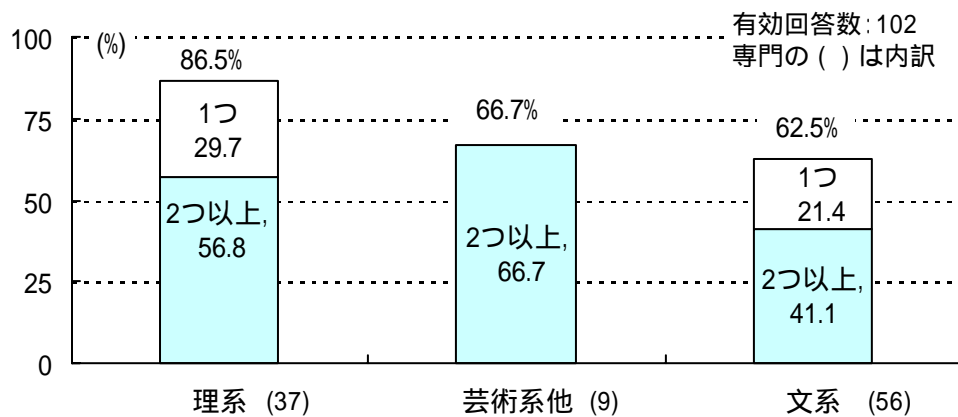
##### 会員登録（有料、無料を問わず）経験の有無



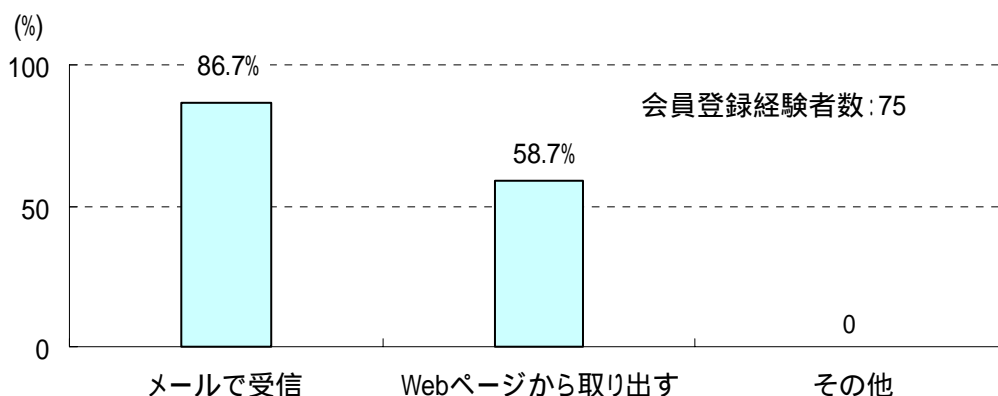
##### 所属別に見た情報提供サービス会員登録経験



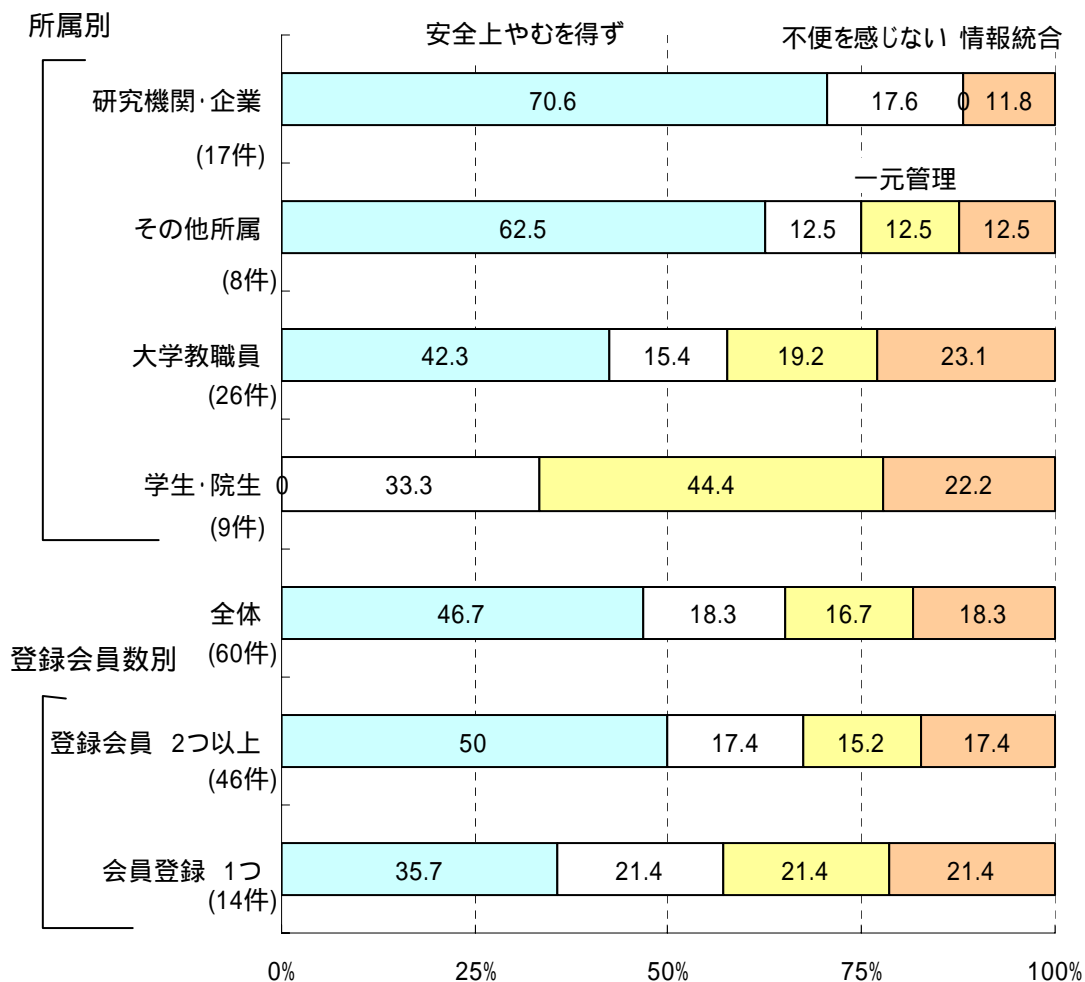
##### 専門分野別に見た情報提供サービス会員登録経験



### 情報提供サービスにおける情報受信手段



### 所属別・会員登録数別に見た複数会員名・暗証番号管理への意識



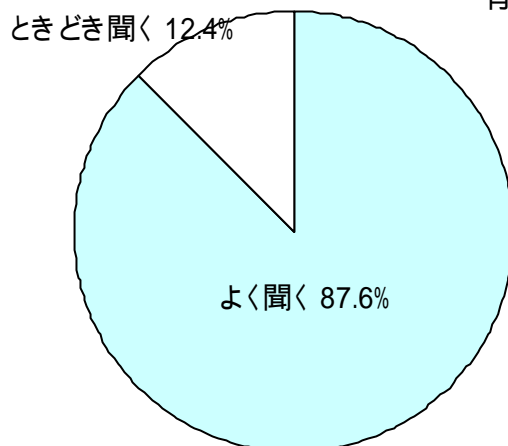
研究機関・企業所属回答者は現状肯定の傾向が強く、それに比較して、その他、大学教職員、学生・院生の順に管理機構への期待が大きい。

## 5. 電子図書館に関する現状

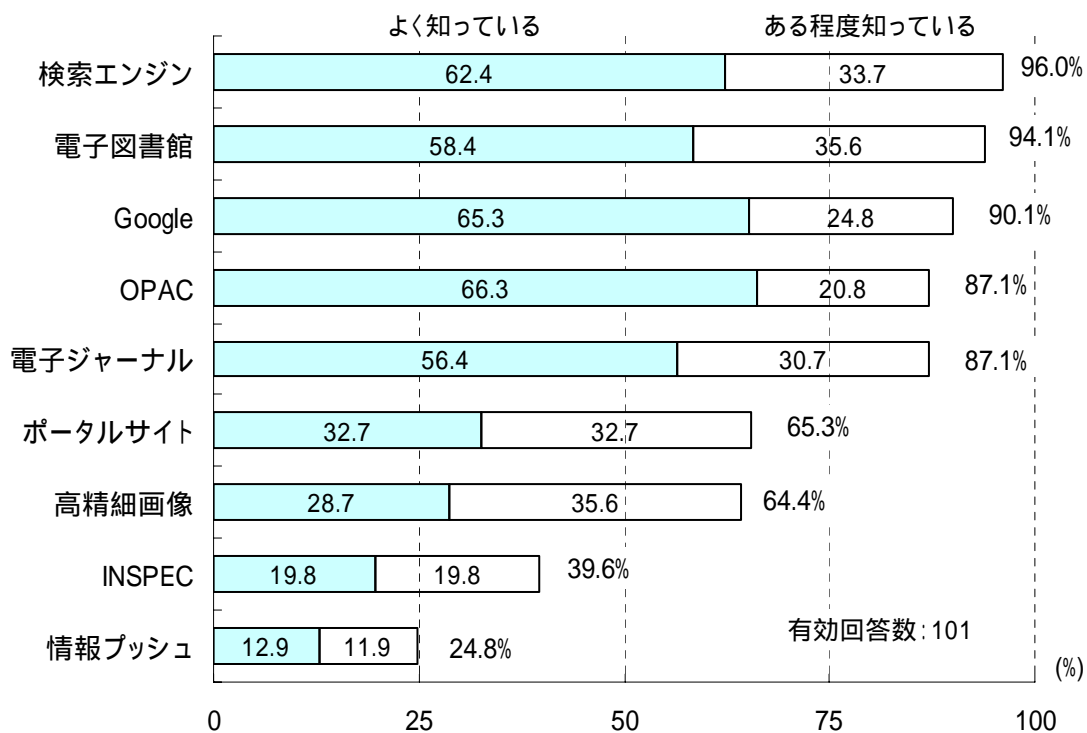
### 5.1 電子図書館という言葉聞いたことがあるか（設問（8）による）

「電子図書館」という言葉を聞いたことがありますか

有効回答数：105

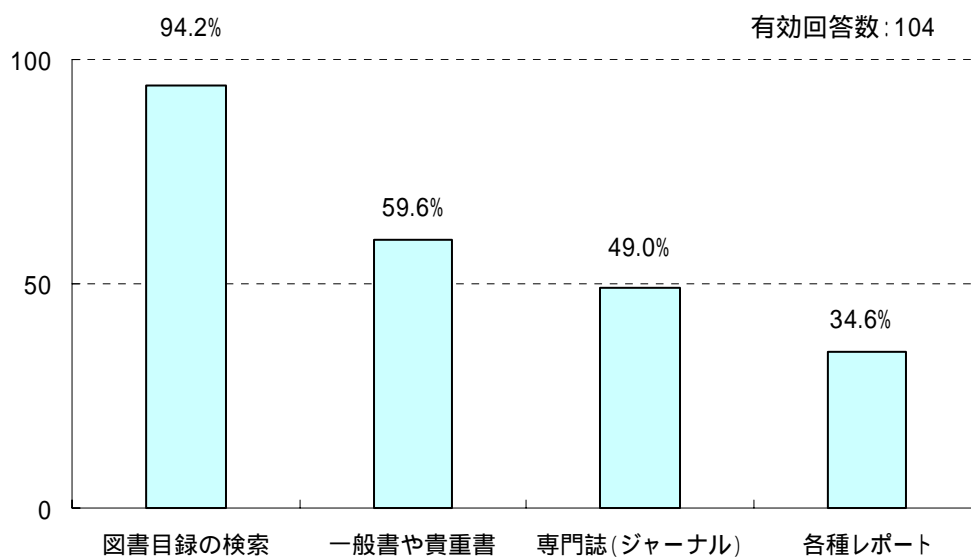


### 5.2 電子図書館関連の知名度（設問（14）による）

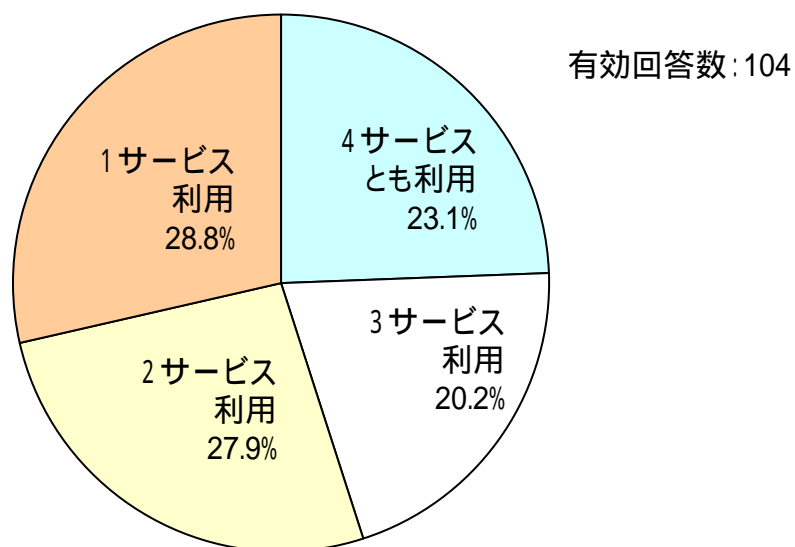


### 5.3 電子図書館サービスの利用状況（設問（9）による）

#### 利用したことのある電子図書館サービス



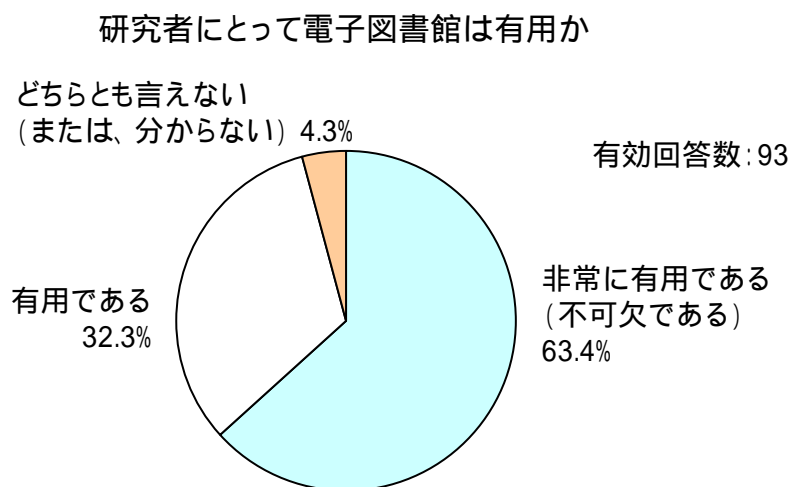
#### サービス利用状況からみた回答者の構成



一般的には、サービスの種類を多く利用する利用者は習熟度が高いと考えられるので、回答者には、初心者から熟練者まで幅広く存在しているとみなせる。



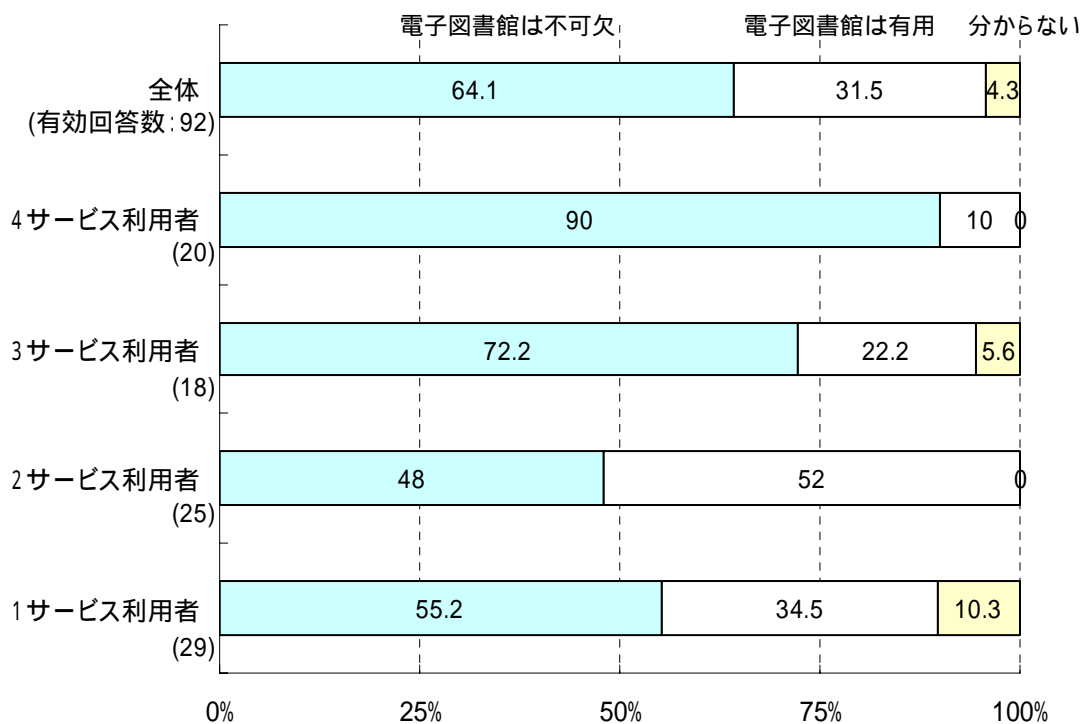
#### 5.4 研究者における電子図書館の有用性 (設問 (10) による)



「不可欠である」または「有用である」の回答合計：95.7%

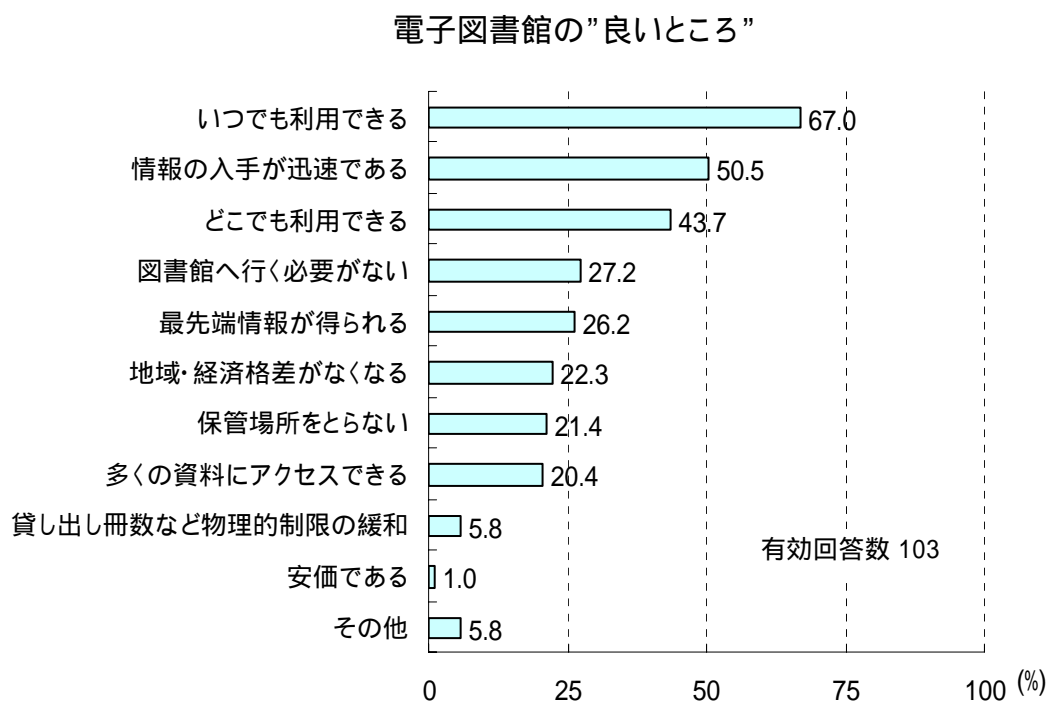
「あまり有用でない」「不要である」とした回答はない。

#### 研究者で電子図書館サービス利用する回答者からみた電子図書館の有用性 (設問 (9) 回答と設問 (10) 回答の相関)



全体としては、研究者の中でも習熟度の高いほうが必要性を認識している傾向が強い。

## 5.5 電子図書館の長所および短所 (設問 (11)(12) による)



「その他」の回答内容は 6.2 意見集に掲載。

### 電子図書館サービス利用者・研究者における電子図書館の“良いところ”

		いつでも	情報迅速	どこでも	最先端	図書館	保管場所	地域・経済	多資料
利用者 (利用者数)	4	79.2%	62.5%	45.8%	33.3%	29.2%	12.5%	16.7%	16.7%
	3	70.0%	40.0%	60.0%	35.0%	20.0%	35.0%	10.0%	20.0%
	2	69.2%	65.4%	42.3%	23.1%	34.6%	15.4%	30.8%	19.2%
	1	60.7%	42.9%	39.3%	21.4%	28.6%	28.6%	28.6%	25.0%
研究者	不可欠	70.2%	54.4%	40.4%	28.1%	26.3%	21.1%	17.5%	17.5%
	有用	60.0%	43.3%	40.0%	20.0%	26.7%	23.3%	26.7%	26.7%

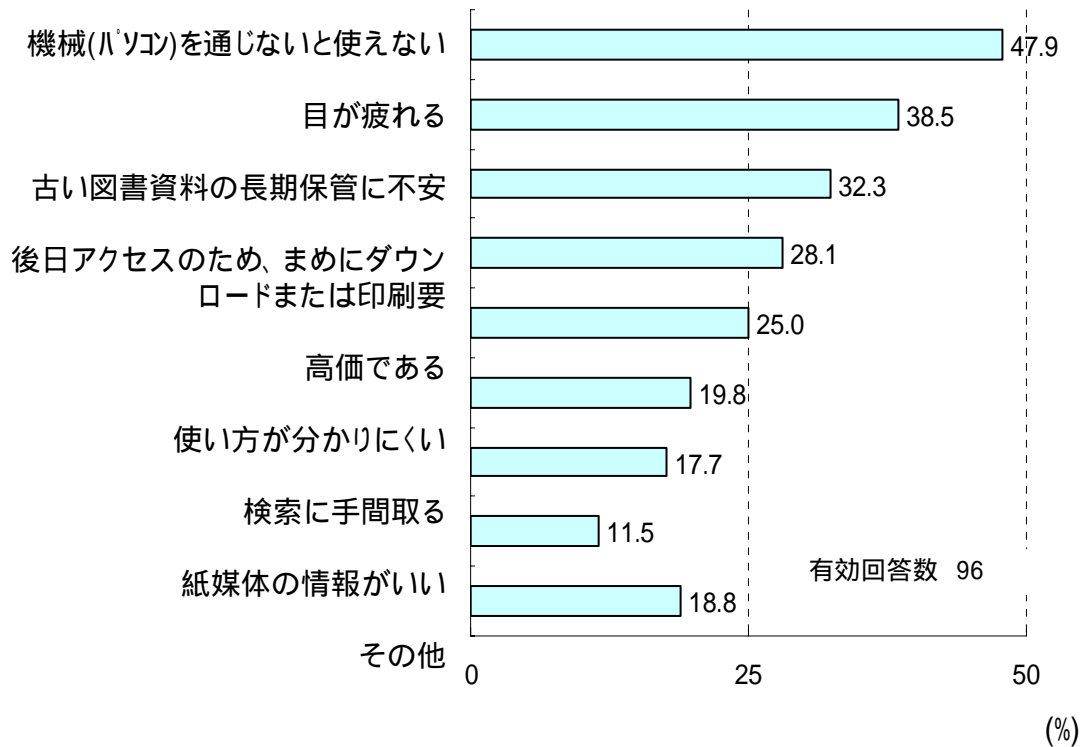
有効回答数：

電子図書館 4 サービス利用者：24、3 サービス：20、2 サービス：26、1 サービス：28、計：98

研究者 不可欠と回答した研究者：57、有用と回答した研究者：30、計：87

サービス利用状況、電子図書館必要度にかかわらず、支持率に応じて 4 グループに分かれる。「いつでも利用可」はすべての回答者を通じて支持が最も高い。「情報入手迅速」「どこでも利用可」「最先端技術入手」～「多資料」その他の項目（無視できる）

### 電子図書館の短所・問題点



「その他」の回答内容は 6.2 意見集に掲載。

### 電子図書館サービス利用者・研究者における電子図書館の“短所・問題点”

		機械 経由	目の 疲れ	古い 資料	ダウ -ト要	高価	使い 方	検索 手間	紙が 良い
利用者 (利用サ -ビ`ス 数)	4	41.7%	37.5%	25.0%	25.0%	33.3%	16.7%	29.2%	12.5%
	3	66.7%	28.6%	40.0%	33.3%	19.0%	4.8%	9.5%	9.5%
	2	48.0%	36.0%	28.0%	28.0%	32.0%	32.0%	12.0%	20.0%
	1	40.0%	48.0%	40.0%	28.0%	16.0%	20.0%	20.0%	4.0%
研究者	不可欠	38.5%	48.1%	36.5%	21.2%	30.8%	17.3%	25.0%	9.6%
	有用	53.6%	28.6%	17.9%	35.7%	17.9%	32.1%	10.7%	17.9%

有効回答数：

電子図書館 4 サービス利用者：24、3 サービス：21、2 サービス：25、1 サービス：25、計：95

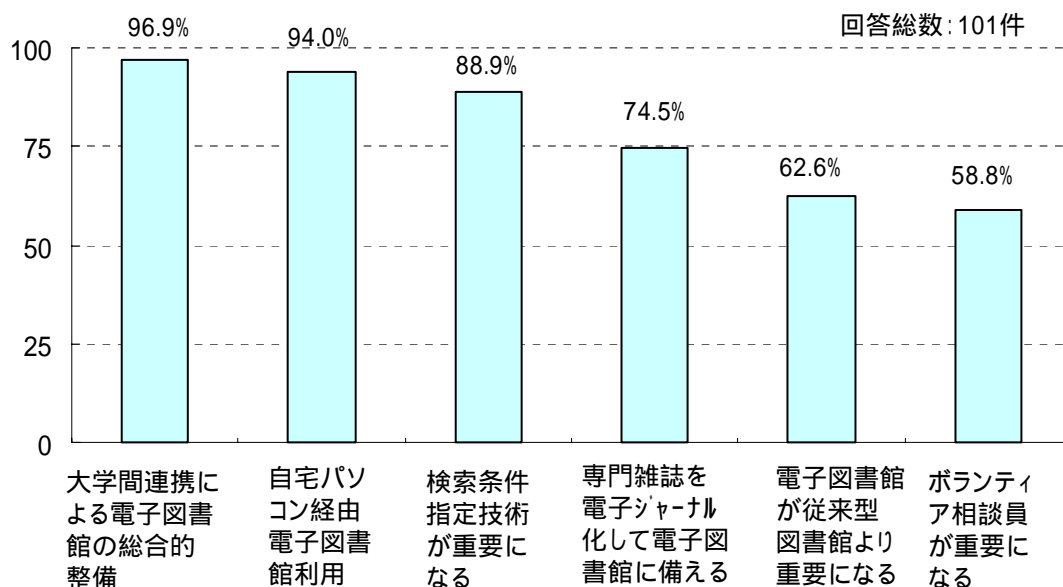
研究者 不可欠と回答した研究者：52、有用と回答した研究者：28、計：80

パソコン経由でしか使えないことや、目が疲れることに対する指摘は全体的にやや高いが、指摘内容にかなりばらつきがあり、短所・問題点として決定的な共通項目はない。

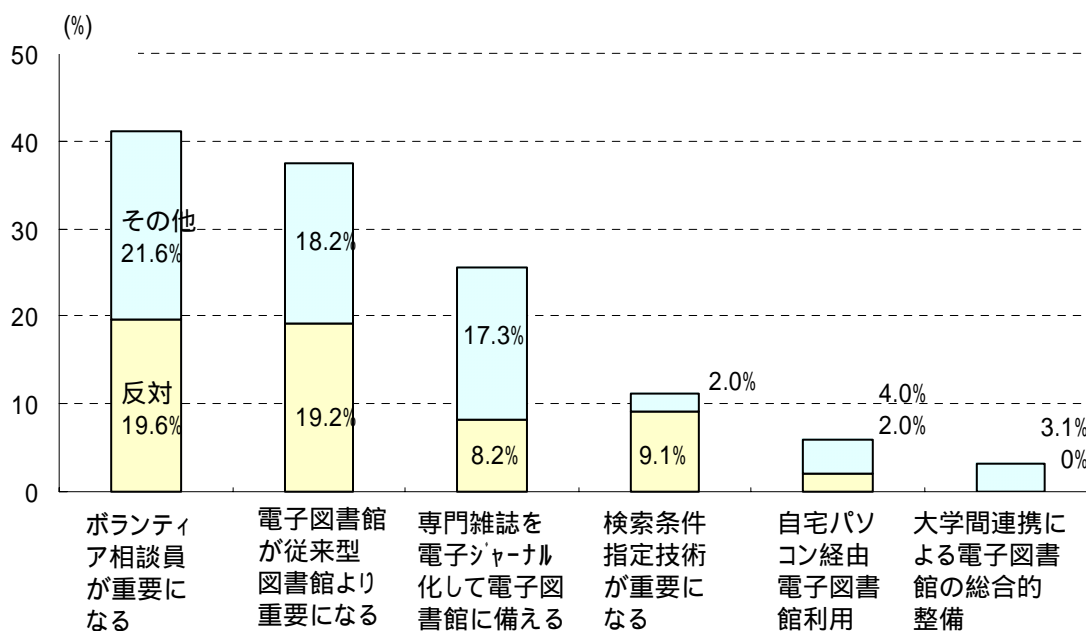
## 6. 電子図書館に対する期待

### 6.1 電子図書館および関連技術の将来性について（設問（13）による）

電子図書館に対する回答者の期待（設問への賛成率）



各設問項目に対する反対・その他の率

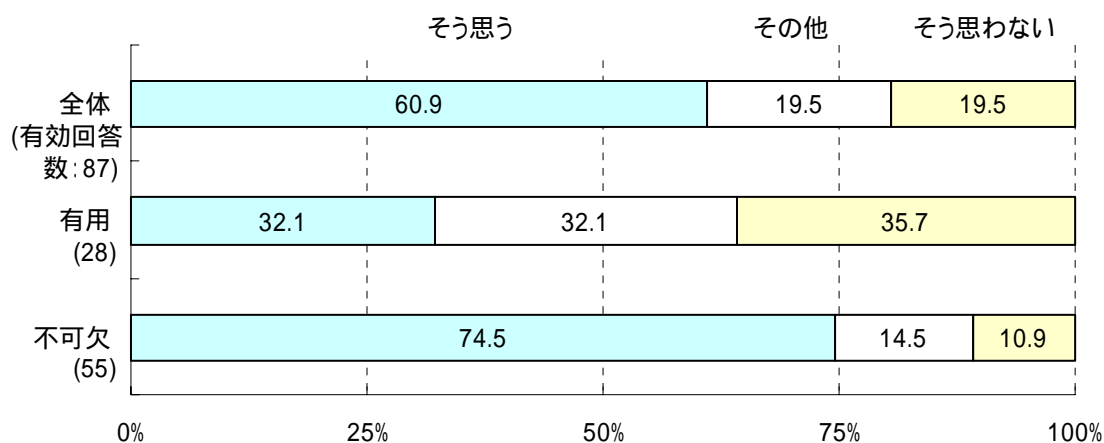


ボランティア、電子図書館の重要性、電子ジャーナル化に関しては「その他」の率が高い。検索技術については賛成・反対の意見がはっきりしている（検索技術に関して知識がある）。

研究者・習熟者による電子図書館の将来像（項番(1)について）

将来、電子図書館の重要性は従来型図書館を越えるか（研究者による回答）

（設問(10) 回答と設問(13) 項番 1 回答の相関）

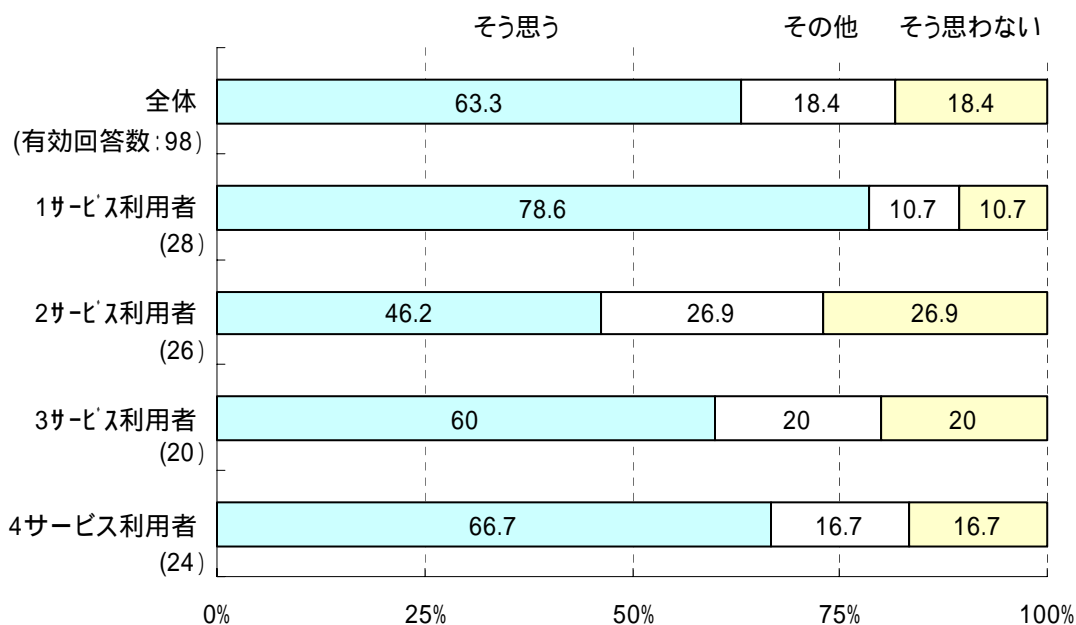


全体には、必要性について不明とした回答者含む

将来、電子図書館の重要性は従来型図書館を越えるか

（電子図書館サービス利用者による回答）

（設問(9)の回答と設問(13) 項番 1 回答の相関）



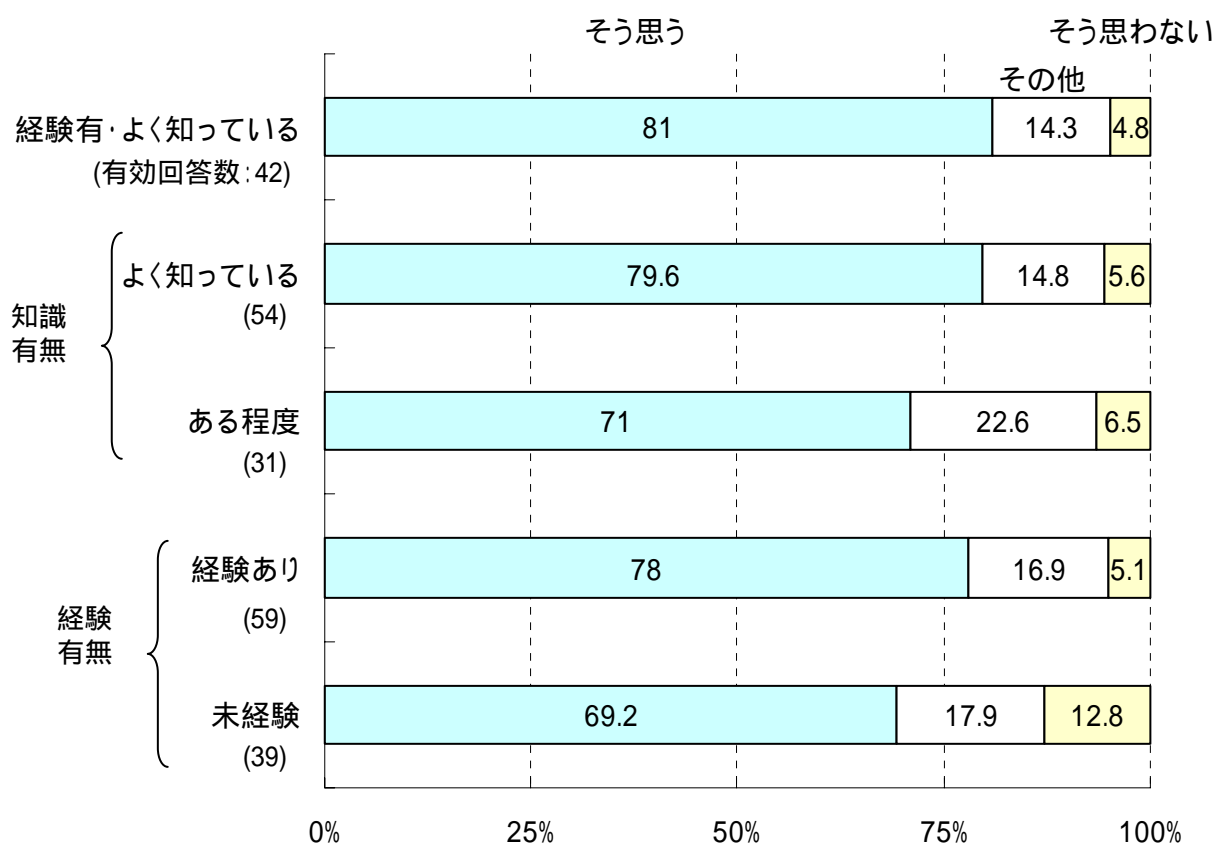
大まかな傾向として、必要度・熟練度の高いほうが、電子図書館の重要性拡大に肯定的。  
（1 サービス利用者の賛成率が高いのは、非熟練者による期待が大きいためと推測される）

## 電子ジャーナルの将来像（項番(4)について）

### 専門雑誌を電子ジャーナル化して電子図書館に備えたほうがよいか

（電子ジャーナルサービス経験者および有識者の回答）

（設問（9）（14）回答と設問（13）項番（4）回答の相関）



未経験より経験者、知識の少ない人より多い人の方が専門誌の電子ジャーナル化に対して肯定的な回答が多い。

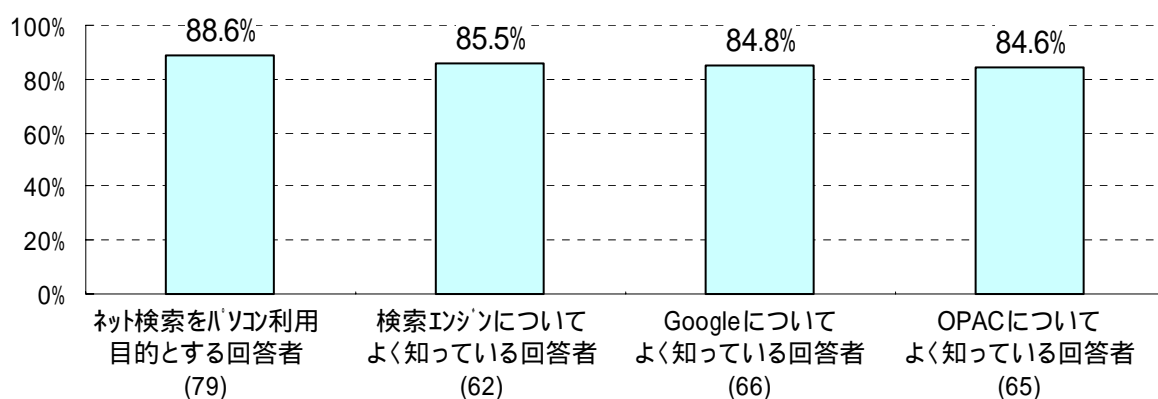
## 検索条件指定技術の将来像（項番(2)について）

次図に見るように、経験者・有識者の間では検索技術の重要性に対する賛成率は、85%～90%と高く、検索技術に対する期待の大きさを表している。なお、回答者コメント「使う方は簡単であってほしい（「反対」で回答、大学教職員、専門記入なし）」にあるように、設問の意図が逆に解釈されている可能性も若干あり、設問の仕方によっては賛成率がより高くなった可能性もある。

### 設問「検索条件指定技術が重要になる」に対する賛成率

( ネット検索経験者・有識者の回答 )

( 設問 (4)(14)と設問 (13) 項番 2 回答の相関 )



### 6.2 電子図書館または図書館に対する意見集 ( 設問 (15) 他による )

電子図書館または図書館に対する期待に対する回答集。ここでは、アンケート(設問(15))以外に、設問11「電子図書館の“良いところ”」、同12「電子図書館の短所・問題点」、同13「電子図書館への意見」に置ける回答者コメントをすべて掲載した。

回答者番号は下記の通り。

大学教職員 No1-26：文系、No27-41：理系、No42-45：芸術系他、No46-48：記入なし

学生・院生 No49-57：文系、No58-62：理系

研究機関・企業 No63-73：文系、No74-88：理系、No89：芸術系他

その他 No90-98：文系、99-101：理系、No102-105：芸術系他

所属未記入 No106:文系


同一専門分野内では順不同。

回答者 No1	環境によってアクセス時間がかかる(大学教職員、文系) (設問12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント)
回答者 No14	情報が玉石混じっている。不安定である。(大学教職員、文系) (設問12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント)
回答者 No18	資料の保存性と有効性(複数の人が利用できる)(大学教職員、文系) (設問11「電子図書館の“良いところ”」におけるコメント) 見にくい(設問12「電子図書館の短所・問題点」で「紙媒体が良い」の理由)
回答者 No21	学生・研究者だけでなく、社会全体にとって有用と認識される、能動的な組織・事業として発展することを期待します(大学教職員・文系)

回答者 No22	質の高い情報（媒体を問わず）へのアクセスを利用者に保証するために今までよりさらに、技術的にも専門情報についての知識が求められ、それらを効率よくサービスに生かすことによって、“図書館”が社会のニーズに応えることができると思われる。（大学教職員・文系）
回答者 No23	日本、世界で出版された書籍、資料を欠けなく保管し参照に供してくれること（大学教職員・文系）
回答者 No24	個々の電子図書館だけでなく、複数の電子図書館が連携してサービスを行う、あるいはメタデータ、Z39.50等により統一的にデータへのアクセスが行えるようになるとユーザにとって非常に使いやすくなる。（大学教職員・文系）
	利用できる資料をさらに増加させてほしい。現在の資料はまだ不十分。 （設問12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント）
回答者 No25	電子図書館の重要性はよく理解しているつもりだが、万が一その普及が図書館利用者（足を運ぶ人）を減少させるようなことはあってほしくないと考えます。（大学教職員・文系）
	図書館を利用しなくなる （設問12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント）
回答者 No26	理工学および医学生物等分野については、全面的に電子図書館化すべきであると考えます。そのため、限られた資源であるので、その分野に集中的に投入すべきであると考えます。（大学教職員・文系）
回答者 No33	現時点では、機能・内容の面で補助的にしか使えない（大学教職員、理系） （設問12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント）
回答者 No35	「電子図書館」と「図書館」（冊子を配架している）とは互いに短所を補いながら連携していくべき関係であると考えます。大きく発展するであろう「電子図書館」は「図書館」が抱えていたスペースが足りないという問題に対して有効です。しかし、もうひとつの問題である金額については、期待はされているのですが、有効とはいえない現状です。オンラインジャーナルの共同購読等により対応していますが、これからの展開が注目される点だと考えています。（大学教職員・理系）
回答者 No36	電子図書館---長期保存への対応やたとえば何らかのアクシデントが起きて、アクセスできないことがあっても一時的に自分のパソコンにデータが残っていてほしい。ブラウザのバージョンに左右されないシステムになってほしい。（大学教職員・理系）
回答者 No37	図書のみに限らず、図書館が所蔵するあらゆる資料に、容易にネットワークからアクセスできることを望む（大学教職員・理系）



	<p>図書内容に対する検索が可能になる  (設問 11「電子図書館の“良いところ”」におけるコメント)</p>
回答者 No38	<p>予約した本をメールボックスに届けてくれるようなサービスを期待します  (各図書館が遠い場合に有効)(筑波大学図書館への期待)(大学教職員・理系)</p>
回答者 No39	<p>パソコンのディスプレイを通したインタフェースでは、紙の図書に比べて見にくい。ページ中の情報を検索しづらい。ペラペラとめくって、ざっと目を通せるような「何か新しい仕組み」がほしい。(大学教職員・理系)</p> <p>ボランティアではいけない。プロが必要。  (設問(13)ボランティア重要性で「その他」と回答した理由)</p>
回答者 No40	<p>研究活動を支援するための新しい機能が実現されることを期待します。(大学教職員・理系)</p> <p>賛成だが、古いものをどうするかが問題。  (設問(13)電子ジャーナル化重要性で「その他」と回答した理由)</p>
回答者 No41	<p>共同レファランス(学内、国内)サービスの実現 - 自動レファレンス情報利用の活用、情報の再帰的利用等(Citation、シラバスも超えた)(大学教職員・理系)</p> <p>従来にない図書館機能を実現可能  (設問 11「電子図書館の“良いところ”」におけるコメント)</p> <p>閲覧用ディスプレイ開発  (設問 12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント)</p>
回答者 No44	<p>利用者がアクセスされる情報が価値のある情報になるように電子図書館、図書館サイドの姿勢を考え直す必要があると思う。(大学教職員・芸術系他)</p>
回答者 No45	<p>情報の発信者と受信者をつなぐ付加価値サービス(大学教職員・芸術系他)</p>
回答者 No47	<p>ハイパーリンク(検索、引用情報 情報アクセスのシームレス化等)(大学教職員、専門未記入) (設問 11「電子図書館の“良いところ”」におけるコメント)</p>
回答者 No48	<p>大学によっては綱渡りのようなものであると思います。安定して利用できるようになってほしい。(大学教職員・専門未記入)</p> <p>使う方は簡単であってほしい。(大学教職員、専門記入なし)  (設問 13の「検索条件指定技術が重要」で「反対」とした理由)</p>
回答者 No53	<p>学問分野によって電子化の格差があるような気がしています(特に文系出身なのでそう感じるがあります)(学生・院生、文系)</p>
回答者 No54	<p>「電子図書館」で「館」の物理的な存在を意識して計画されているものがあったり、なかったりするの、まだ大きな問題だと感じました。(学生・院生、</p>

	文系)
回答者 No55	パソコンを利用できる環境にない人も電子図書館を利用できるような環境を整えてほしい。貴重資料のデジタル化はどんどん進めて、より多くの人 が容易にアクセスできるようになってほしいと思う。(学生・院生、文系)
回答者 No56	 <p>(学生・院生、文系)</p>
回答者 No57	<p>「電子図書館」は「図書館」の一つの機能である。その機能で、ある種の地域間格差は是正されるであろう。(学生・院生、文系)</p> <p>その存在自体が不安定 (設問 12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント)</p>
回答者 No60	ウェブ上での情報提供のみに焦点を絞らず、既存の図書館での情報サービスも含め、総合的視点から開発を進めてほしい(学生・院生、理系)
回答者 No61	研究を支援する(学生・院生、理系)
回答者 No62	ほしい論文をすぐ手収(編注:収集?)できればうれしいでしょう。(学生・院生、理系)
回答者 No64	<p>双方必要(研究機関・企業、文系)</p> <p>(設問(13)電子ジャーナル化重要性で「その他」と回答した理由)</p>
回答者 No68	<p>いわゆる「利用者教育」(研究機関・企業、文系)</p> <p>(設問 12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント)</p>
回答者 No71	いつか脳の電子的シグナルから Archive を検索できると、そのシステムが Library と呼ばれるか?(研究機関・企業、文系)
回答者 No72	<p>貴重書の電子化はともかく、多くの電子図書館メニューは他の Web サイトとの区別がつきにくいものが多い。図書館の公共性、情報流通における図書館の位置づけ、役割を明確にし、自らの仕事をしたい(研究機関・企業、文系)</p> <p>どの電子図書館にどのようなコンテンツがあるかリストが必要 (設問 12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント)</p>
回答者 No73	<p>「電子図書館」に対するとらえ方は各人、各機関によってまちまちである。機関として電子図書館を考える際には、目的とそれを達成するための機能を十分に検討する必要があると考える。</p> <p>特に大学等における「電子図書館」機能については、研究者が独自のアイデアで電子的情報の作成、編集、加工を行えるプロジェクト支援の仕組みも</p>

	必要なのではないか。(研究機関・企業、文系)
回答者 No80	コスト(研究機関・企業、理系) (本回答者は設問12「電子図書館の短所・問題点」において設定項目に をつけず、「その他」でコメント)
回答者 No85	価格的にクライシスな状況にある外国雑誌が安価に利用できるようになってほしい。利用者を無視した出版社は不要である。(研究機関・企業、理系) 利用条件がまだ確定していないため(研究機関・企業、理系) (設問12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント)
回答者 No86	情報(特に学術情報)は誰でもかつ安価に利用できるようにするべき。(研究機関・企業、理系)
回答者 No87	自宅での利用をつくば市と共同で、強力に活用方法を模索してほしい(科学都市をソフト面から支える手段として重要) 住民に対する利便性を高める(研究機関・企業、理系) つくば市内の自宅での利用を市と共同でPRしてほしい (設問12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント)
回答者 No88	電子図書館の定義がよくわからない。紙資料がデジタル化されれば電子図書館か?著作権をクリアした資料の提供はどうか?(研究機関・企業、理系)
回答者 No89	古くなっていく紙媒体を長く長く保存してほしい(研究機関・企業、芸術系他) ある程度統一性がほしい (設問12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント)
回答者 No96	検索語の選択によって精度が左右される(その他、文系) (設問12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント)
回答者 No97	充実したコンテンツに、わかりやすい検索システムでアクセスできる進化した電子図書館を期待します(その他、文系)
回答者 No98	図書館は、ポーン、デジタルを含め、あらゆる情報を蔵書として持つべきである。(その他、文系) 資料の本文まで全文検索ができる (設問11「電子図書館の“良いところ”」におけるコメント) 資料電子化に偏りすぎている (設問12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント)
回答者 No100	せめて報文集の組版ルールは統一してほしい(ゴシック、明朝の混色と字送り、行送りがまちまち)。情報を良く見せることも必要では?(その他、理系)

	<p>串刺し検索可能なところ  (設問 11「電子図書館の“良いところ”」におけるコメント)  紙媒体のようなランダムアクセス性にかける。付加情報をつけにくい。  (設問 12「電子図書館の短所・問題点」におけるコメント)</p>
回答者 No101	<p>検索して、ある程度の情報をピックアップできる能力の素晴らしさを活用したい。(その他、理系)</p>
回答者 No102	<p>自宅の椅子でゆっくり読書のものがあっても良い。(紙媒体の図書が一部残っても良い。)(その他、芸術系他)</p>
回答者 No105	<p>電子図書館は多くの利用者が使用できるシステムの開発と、電子図書館を以下に広く認識してもらうかが課題であり、その部分の解決を期待したい。また、従来の図書館との共存も大切になってくるので、今後取り組まなければならないと思う。(その他、芸術系他)</p>

## 7. 電子図書館に関するアンケート 調査結果まとめ

全体的に回答者の利用技術・知識レベルが高く、アンケートの回答は全体的にいわゆる専門家またはそれに類する人々の総括的な見解が示されていると考えられる。

現在もっとも必要とされているのは総合的な電子図書館整備である。この推進により、電子図書館の定義や既存図書との役割分担など具体像が明らかになると期待されており、「電子図書館間の統一性」「既存図書館との関係・役割分担」「電子図書館の社会的有用性」などが意見として述べられている。電子図書館の重要性は認めているものの、既存図書館との間で対立したり、それを駆逐するものであってはならないと考える人が多い。電子ジャーナル化は、習熟者・有識者にはかなり評価されているものの、全体的には古い資料などで電子化されないものが残るだろうとの不安を感じていることを示す意見も多い。電子図書館全体として、習熟者・有識者には評価が高く、初心者はやや過度な期待と、漠然とした不安が混在し、評価が一定していない。電子図書館利用はまだ熟練を要する段階であり、利用を容易にする技術革新のほか、その普及のための施策が必要であることを示している。

次は、電子図書館の公共性・開放性であり、自宅パソコン経由利用への期待もその現われと見ることができる。ボランティアに関しては、専門家による体制と誰でも容易に利用できる技術開発が中心であり、それを補う形でのボランティアが期待されていると考えられる。

検索技術については経験者・有識者も多く、他の項目に比して賛成・反対が明確である。「ブラウザなどに影響されず、安定的に精度の良い情報検索」が可能となることを望んでいるが、そのために使い方が難しくなるとは困る」ということが窺える。若干の差ではあるが、OPAC 有識者 Google 有識者 検索エンジン有識者 ネット検索利用者の順に賛成率が高く、利用頻度が高いほど、さらなる技術革新を期待していると考えられる。

## アンケートにご協力をお願いします！

平成 15 年 1 月 24 日

### 「電子図書館」に関するアンケート

このアンケートは筑波大学の研究プロジェクト「電子図書館の重点機能に関する調査開発研究(平成 14～16 年度, 代表者: 西原清一)」の一環として実施するものです。ご協力のほど、よろしくお願い致します。なお、アンケートの結果は、本目的以外には使用致しません。

次の各項について、該当するものの「・」を で囲むか、ご意見を記述してください。

- ( 1 ) あなたのご所属をお教え下さい:
- ・大学教職員
  - ・学生(院生含む)
  - ・研究機関・企業の方
  - ・左記以外の方
- ( 2 ) あなたの専門や興味は、どちらかというとな... :
- ・文系である
  - ・理系である
  - ・芸術系(その他)である ( )
- ( 3 ) パソコンを使用しておられますか(職場または自宅で)?
- ・はい(頻繁に)
  - ・はい(ときどき)
  - ・いいえ(ほとんど使用しない)
- ( 4 ) 前の質問で、「はい」と答えられた方。パソコンの使用目的は何ですか?
- ・ワープロ・表計算(事務処理)など
  - ・写真音楽ソフトの整理・画像作成・DVD など
  - ・インターネットに接続(ゲーム・チャット・オークション・ダウンロードなど)
  - ・電子メール
  - ・ネット検索(インターネットでの種々の情報の検索)
- ( 5 ) オンライン情報提供サービスを受けるために、登録制の会員(有料無料を問わず)になったことがありますか?
- ・ない
  - ・ある(1つ)
  - ・ある(2つ以上)
- ( 6 ) 前問で「ある」と答えられた方。その情報をどのようにして受け取っていますか? 該当するもの全てに を付けて下さい。
- ・メールで受け取る
  - ・ウェブページから取り出す
  - ・その他( )
- ( 7 ) 前問で複数の方法で情報を受け取っている方。複数の会員名と暗証番号の管理についてどう考えていますか?
- ・現状で不便はない
  - ・安全のためやむを得ず
  - ・一元的に管理してくれる機構が望ましい
  - ・情報も統合して提供してくれる機構が望ましい
- ( 8 ) 「電子図書館」ということばを聞いたことがありますか?
- ・よく耳にする
  - ・ときどき耳にする
  - ・あまり聞いたことが無い
  - ・初めて聞いた(ほとんど聞いたことが無い)
- ( 9 ) 「電子図書館」に関する知識についてお尋ねします。以下の項目で、利用したことのあるものに印を付けて下さい。
- ・図書目録の検索
  - ・一般書や貴重書
  - ・専門誌(電子ジャーナル)
  - ・各種レポート
- ( 10 ) 研究活動に従事しておられる方にとって、「電子図書館」は不可欠だとお考えですか?
- ・非常に有用である(不可欠である)
  - ・有用である
  - ・あまり有用ではない
  - ・必要ではない
  - ・どちらとも言えない(または、分からない)

(11)「電子図書館」の‘良いところ’は何だと思われますか？優先度をつけて、3つ以内で選んで下さい。  
・どこでも利用できる ・いつでも利用できる ・保管場所をとらない ・安価である ・情報の入手が迅速である ・最先端の情報が得られる ・図書館へ行く必要がない ・貸出し冊数などの物理的制限が緩和される ・地域や経済格差がなくなる(公平性) ・多くの図書資料にアクセスできる ・その他( )

(12)「電子図書館」の‘短所・問題点’は何だと思われますか？優先度をつけて、3つ以内で選んで下さい。  
・使い方が分かりにくい ・高価である ・機械(パソコン)を通じなければ利用できない ・まめにダウンロードまたは印刷しておかないと後日アクセスできなくなる ・目が疲れる ・検索に手間取る ・古い図書資料が長期保管されるか不安である ・紙媒体の情報がいい ・その他( )

(13) つぎの各意見について、賛成(そう思う)、反対(そう思わない)のどちらですか？  
・将来、電子図書館の重要性は、従来型の図書館より大きくなる( 賛成 反対 その他 )  
・欲しい情報を得るための検索条件を指定する技術が非常に重要になる ( 賛成 反対 その他 )  
・欲しい情報を得るためのボランティア相談員が非常に重要になる ( 賛成 反対 その他 )  
・専門雑誌などは、電子ジャーナルの形で電子図書館に備える方がよい ( 賛成 反対 その他 )  
・一大学に限らず、もっと広範囲の総合的な立場から、電子図書館の整備を進めるべきである ( 賛成 反対 その他 )  
・自宅のパソコンから電子図書館が使えるようになって欲しい( 賛成 反対 その他 )

(14) 次の言葉に関する知識についてお伺いします。  
(1:よく知っている 2:ある程度知っている 3:あまり知らない 4:知らない)  
・電子図書館 ( 1 2 3 4 )  
・電子ジャーナル ( 1 2 3 4 )  
・検索エンジン ( 1 2 3 4 )  
・OPAC ( 1 2 3 4 )  
・Google ( 1 2 3 4 )  
・情報プッシュ(information push) ( 1 2 3 4 )  
・ポータルまたはポータルサイト ( 1 2 3 4 )  
・高精細画像 ( 1 2 3 4 )  
・INSPEC ( 1 2 3 4 )

(15) 最後に、「電子図書館」または「図書館」に対するあなたの期待を教えてください。

ありがとうございました。会場受付の‘アンケート回収箱’にお入れ下さい。

(注) 本報告書掲載のため、回答スペース縮小等体裁変更を加えた。内容変更はない。

付録B 電子図書館に関するアンケート 集計結果 (1/4)

No	所属				専門分野			パソコン利用			パソコン使用目的					会員登録			情報受信			複数会員名と暗証番号管理				電子図書館について				電子図書館の利用				電子図書館の有用																
	大学教職員	学生・院生	研究機関・企業	他	文系	理系	芸術系他	頻繁	時々	非利用	WP・表計	写真・音楽	ネット接続	e-ル	ネット検索	(他)	なし	1つ	複数	e-ル	Web	他	不便なし	安全上止得ず	一元管理	情報統合	よく聞く	時々聞く	あまり	初めて	目録検索	一般・貴重	ジャーナル	各種レポート	不可欠	有用	あまり	不要	不											
1	1				1							1	1	1		1										1	1			1	1	1	1																	
2	1				1					1			1	1			1	1							1		1				1		1		1															
3	1				1					1			1	1			1	1									1				1		1		1															
4	1				1					1			1	1	1		1										1				1	1	1	1	1															
5	1				1					1			1	1	1		1										1				1	1	1	1																
6	1				1					1			1	1	1		1				1			1							1		1		1															
7	1				1					1	1	1	1	1	1		1										1				1	1	1																	
8	1				1				1				1	1			1										1				1											1								
9	1				1				1				1	1			1	1									1				1																			
10	1				1					1			1	1	1		1	1							1	1					1																			
11	1				1					1			1	1			1	1							1	1					1	1	1	1	1															
12	1				1					1			1	1	1		1									1	1				1	1	1	1	1															
13	1				1					1			1	1	1		1	1	1					1			1				1	1	1	1	1															
14	1				1					1			1	1	1		1									1					1	1	1	1																
15	1				1					1	1	1	1	1	1		1									1					1	1	1	1	1															
16	1				1					1			1	1	1		1														1																			
17	1				1					1							1	1					1								1																			
18	1				1					1			1	1			1										1				1	1	1	1	1															
19	1				1					1			1	1			1										1				1																			
20	1				1					1							1	1	1					1			1				1																			
21	1				1					1		1	1				1	1					1								1																			
22	1				1					1	1	1	1	1			1	1	1					1			1				1	1	1	1	1															
23	1				1					1			1	1	1		1									1					1	1	1	1	1															
24	1				1					1			1	1	1		1									1					1	1	1	1	1															
25	1				1					1				1	1		1									1					1	1	1	1	1															
26	1				1					1			1	1	1		1	1								1					1	1	1	1	1															
27	1				1	1				1			1	1			1										1				1																			
28	1				1					1		1	1	1	1		1	1	1							1	1				1	1	1	1																
29	1				1					1			1	1	1		1	1								1					1																			
30	1				1					1			1	1	1		1									1					1																			
31	1				1					1			1	1	1		1	1	1							1	1				1																			
32	1				1					1			1	1	1		1									1	1				1	1	1	1																
33	1				1					1			1	1	1		1	1	1							1					1																			
34	1				1					1	1	1	1	1	1		1	1	1							1					1	1	1	1	1															
35	1				1					1			1	1	1		1	1	1							1					1																			
36	1				1					1			1	1			1									1(*8)	1				1																			
37	1				1					1			1	1	1		1	1	1							1					1	1	1	1	1															
38	1				1					1			1	1	1		1												1																					
39	1				1					1						1(*10)	1	1	1								1				1																			
40	1				1					1			1	1			1	1									1				1																			
41	1				1					1			1	1	1		1										1				1																			
42	1				1	1				1			1	1	1		1	1	1							1					1	1	1	1	1															
43	1				1	1				1			1	1			1									1					1																			
44	1				1	1				1	1		1	1	1		1									1					1																			
45	1				1	1				1			1	1	1		1	1	1							1					1	1	1	1	1															
46	1				1					1			1	1			1										1				1	1	1	1	1															
47	1				1					1			1	1	1		1	1	1							1					1	1	1	1	1															
48	1				1					1			1	1	1		1	1							1						1	1	1	1	1															
49		1			1					1			1	1			1									1					1	1																		
50		1			1					1			1	1	1		1										1				1																			
51		1			1					1			1	1	1		1									1					1	1																		
52		1			1					1			1	1	1		1									1					1	1																		





18 電子図書館に関するアンケート 集計結果 (2/4)

電子図書館の利点											電子図書館の短所						電子図書館重要性			検索技術重要性			ホラントピア相談					
どこでも	いつでも	保管場所不要	安価	情報入手迅速	最先端情報	図書館へ行く必要がない	貸出制限緩和	地域・経済公平	多資料アクセス可	他	使い方が分かりやすい	高価	機械(パソコン)経由	ダウンロード要	目が疲れる	検索に手間	古い資料保存の保証が不安	紙が良い	他	賛成	反対	他	賛成	反対	他	賛成	反対	1
	1	1				1								1					1(*1)	1			1			1		
	1			1	1							1	1		1							1	1					
	1			1				1				1				1					1			1			1	
1	1		1							1											1			1			1	
1	1			1									1								1					1		
	1			1	1							1	1								1			1			1	
1	1							1				1					1				1					1		
1	1	1										1					1				1					1		
1	1			1		1			1					1			1				1						1	
1	1			1	1	1	1	1						1				1			1					1		
1	1			1	1			1					1			1			1(*2)	1			1			1		
1	1			1	1			1				1		1		1				1			1			1		
	1	1		1		1						1		1		1				1			1			1		
1	1			1		1		1		1(*3)		1			1(*4)	1					1		1		1		1	
	1			1		1		1			1			1							1			1		1		
1	1			1				1				1		1							1			1		1		
1	1			1	1							1		1							1			1		1		
1	1			1		1						1		1							1			1		1		
1	1	1		1		1						1		1			1				1			1		1		
1	1			1		1						1		1							1			1		1		
1	1			1	1			1				1		1			1				1			1		1		
1	1			1		1						1		1							1			1		1		
1	1	1		1		1			1			1		1							1			1		1		
1	1			1		1				1(*9)		1	1	1							1			1		1		
	1			1	1			1				1				1					1			1		1		1(*)
	1			1						1(*13)		1					1				1			1		1		
	1			1			1					1					1				1			1		1		
	1	1		1				1				1		1			1				1			1		1		
1	1			1		1						1					1				1			1		1		
1	1			1		1				1(*16)		1		1							1			1		1		
				1	1			1				1		1							1			1		1		
1	1	1		1						1		1					1				1			1		1		
1	1			1		1						1		1							1			1		1		
1	1			1		1						1		1							1			1		1		
1	1			1		1						1		1							1			1		1		



18 電子図書館に関するアンケート 集計結果 (3/4)

専門誌ジャーナル化			総合的整備			自宅パソコンから利用			電子図書館知識				電子ジャーナル知識				検索エンジン知識				OPAC知識				Google知識				情報ブッシュ知識				ポータルサイト		
賛成	反対	他	賛成	反対	他	賛成	反対	他	よく 知る	ある 程度	あま り	知ら ない	よく 知る	ある 程度	あま り	知ら ない	よく 知る	ある 程度	あま り	知ら ない	よく 知る	ある 程度	あま り	知ら ない	よく 知る	ある 程度	あま り	知ら ない	よく 知る	ある 程度	あま り				
1			1			1			1				1				1				1				1				1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1				1			1			
1			1			1			1	1			1	1			1	1			1	1			1	1			1	1		1			
1			1			1			1				1				1				1				1				1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1	1			1	1			1				1			1	1			1			
		1	1			1			1	1			1	1			1	1			1			1			1	1				1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
		1	1			1			1	1			1	1			1	1			1			1			1	1				1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1				1				1				1				1			1	1			1			
1			1			1			1																										



1B 電子図書館に関するアンケート 集計結果 (4/4)

高精細画像知識				INSPEC知識				他	回答者意見	コメント
よく知る	ある程度	あまり知らない	知らない	よく知る	ある程度	あまり知らない	知らない			
	1						1		(*1) 環境によってアクセス時間がかかる	
			1		1					
	1				1					
1				1						
					1					
		1				1				
			1				1			
		1				1				
1				1						
					1					
	1				1				(*2) 情報が玉石混じっている。不安定である。	
1				1						
			1				1			
					1					
		1				1			(*3) 資料の保存性と有効性(複数の人が利用できる) (*4) 見にくい	
	1					1				
	1					1				
1					1			1		
		1					1			
1				1				1	(*5) 利用できる資料をさらに増加させてほしい。現在の資料はまだ不十分。	
		1					1		(*6) 図書館を利用しなくなる	
	1					1				
1					1					
	1					1				
			1		1					
		1								
1							1			
		1					1		(*7) 現時点では、機能・内容の面で補助的にしか使えない	
	1					1				
		1					1		(*8) 個人では会員登録なし。会員登録、情報受信、管理は図書館(法人)として回答。	
1						1			(*9) 図書内容に対する検索が可能になる	
		1					1			
1							1		(*10) 研究 (*11) ボランティアではいけない。プロが必要。	
1				1					(*12) 賛成だが、古いものをどうするかが問題	
1					1				(*13) 従来にない図書館機能を実現可能 (*14) 閲覧用ディスプレイ開発	
	1					1				
								(*15)	(*15) 「電子図書館～INSPEC全体」について「ある程度知っている」と一括回答	
		1				1				
		1				1				
1				1						
		1				1			(*16) ハイパーリンク(検索、引用情報 情報アクセスのシームレス化等)	
	1					1			(*17) 使う方は簡単であってほしい	
		1				1				
		1				1				
		1				1				
	1						1			

		1				1		1	
1				1				1	
	1				1			1	
1						1		1	
	1		1				1		(*18) その存在自体が不安定
		1					1		
	1				1			1	
1		1		1				1	
			1				1		
	1					1		1	
1						1			(*19) 双方必要
	1					1			
		1				1			
		1			1				(*20) いわゆる「利用者教育」
			1			1			
	1			1				1	
	1				1			1	(*21) どの電子図書館にどのようなコンテンツがあるかリストが必要
1				1				1	
	1					1			
		1				1			
	1				1				
		1				1			
	1			1				1	
		1						1	(*22) コスト
			1					1	
		1			1			1	
1				1					
	1			1				1	(*23) 利用条件がまだ確定していないため
1				1				1	
		1				1		1	(*24) つくば市内の自宅での利用を市と共同でPRしてほしい
			1					1	
1						1		1	(*25) ある程度統一性がほしい
1				1					
	1					1			
1							1		
			1					1	
		1						1	
			1					1	(*26) 検索語の選択によって精度が左右される
1					1			1	
	1				1			1	(*27) 資料の本文まで全文検索ができる (*28)資料電子化に偏りすぎている
		1			1				
1					1			1	(*29) 串刺し検索可能など (*30) 紙媒体のようなランダムアクセス性にかける。付加情報をつけにくい。
	1	1				1		1	
					1			1	(*31) 文系カウントに含めない(芸術系に含む)
1						1			
	1					1	(*32)		(*32) 回答者意見に「わかり---」とあるが判読不能。「わかりにくい」または「わかりやすく」と書きかけたようにも見えるが不明
		1				1		1	
		1				1			
29	36	24	12	20	20	28	33	38	